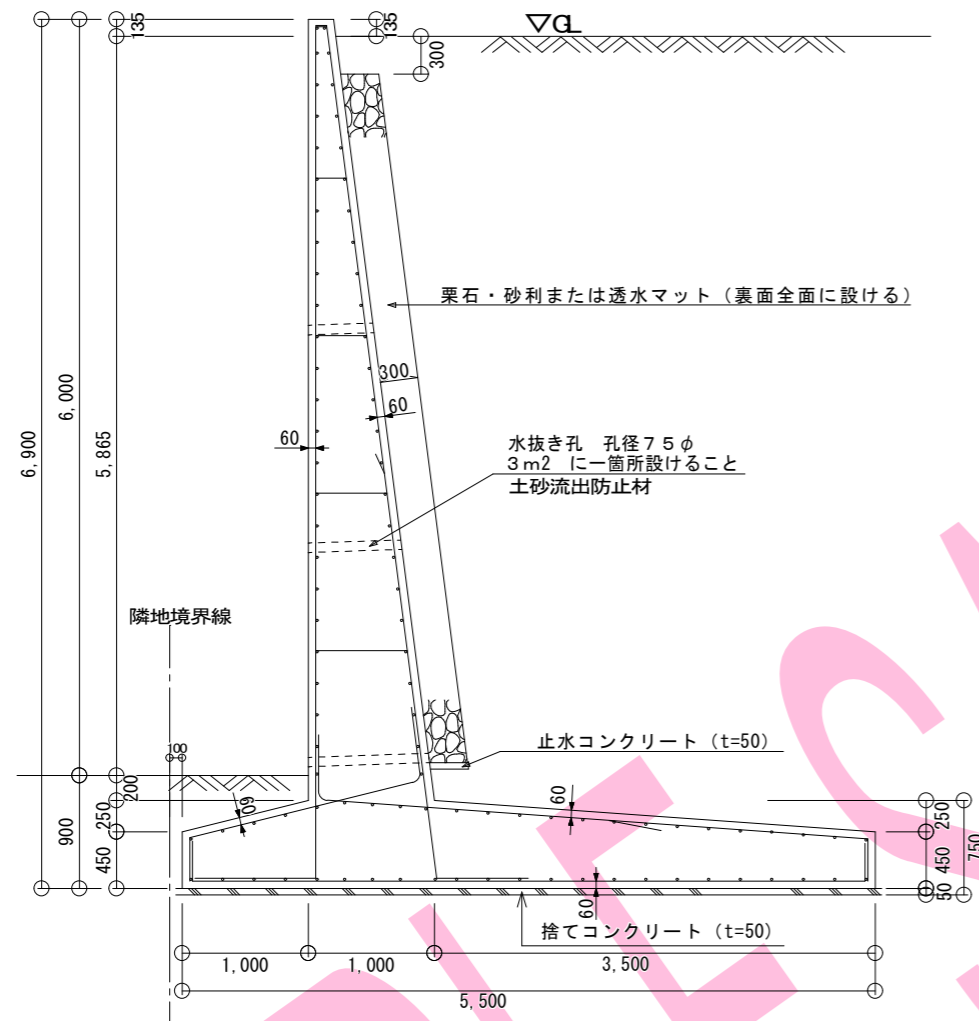
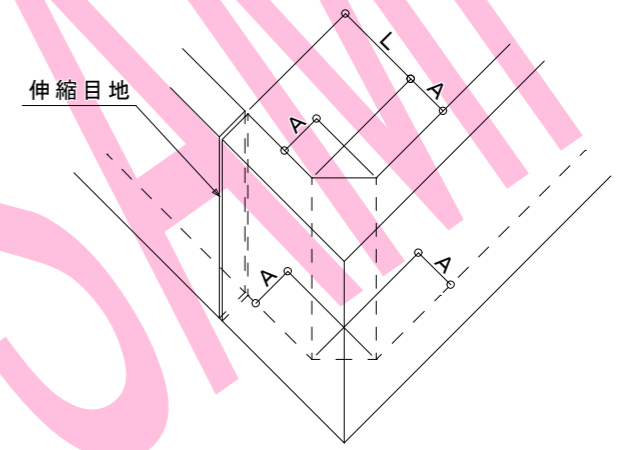
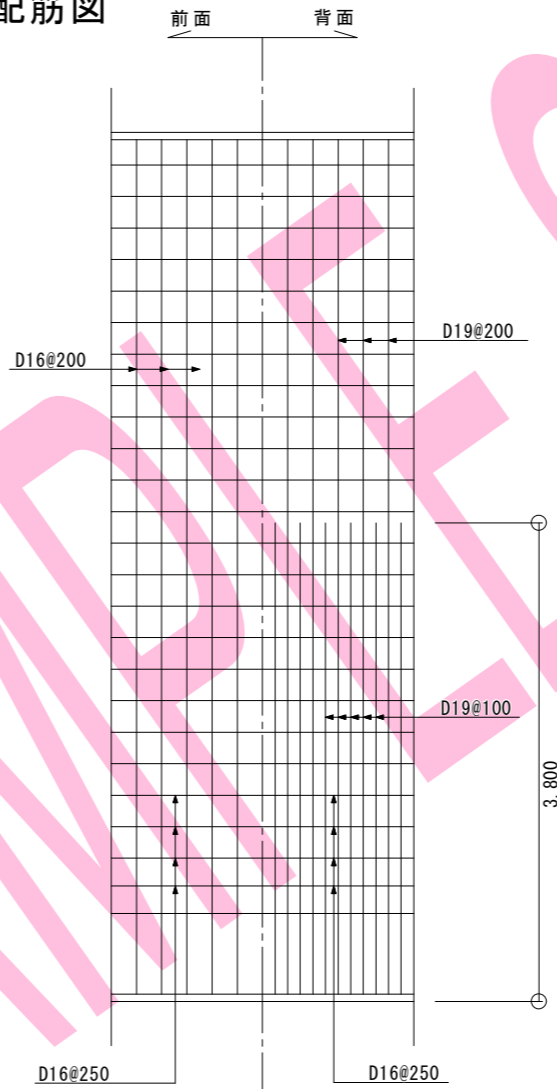


T型H=6.0m

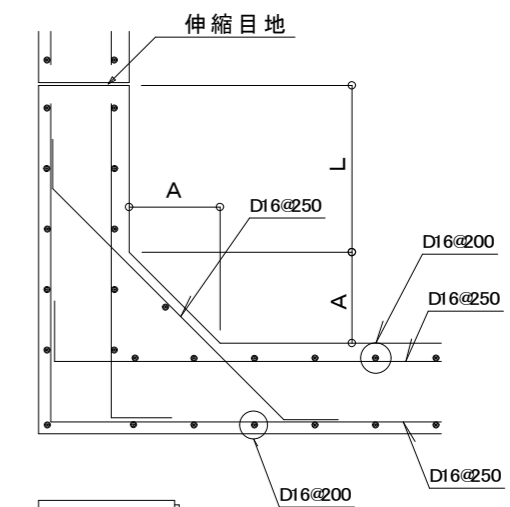


前壁配筋図



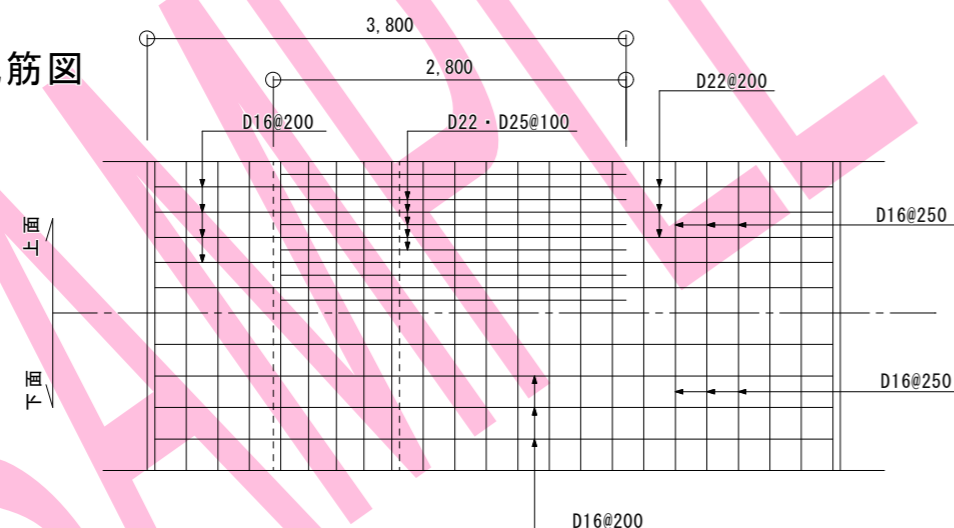
立体図

鉄筋コンクリート造擁壁の隅部は該当する高さの擁壁の横筋に準じて配筋する。



平面図

底板配筋図



条件

- 背面土 粘性土
- 地耐力 180 k N/m<sup>2</sup>以上
- 地表面載荷重 10 k N/m<sup>2</sup>
- 鉄筋 SD295A D16以下 SD345 D19以上
- コンクリートの設計基準強度 24N/mm<sup>2</sup>以上
- 鉄筋のかぶり 6cm

水抜き孔は内径75mm以上の塩ビ管  
その他これに類する防水材料を用いたもので3m<sup>2</sup>当り1ヶ所以上設けること。

根切り時に地耐力を確認すること。  
その結果によっては地盤改良等により設計地耐力を確保すること。

- 擁壁が折れ曲がる場合は、隅部 (60° ≤ 角度 ≤ 120°) を補強する。
- 擁壁の高さが、3.00m以上により → A=60cm
- 伸縮目地の位置：Lは、2.00m以上で擁壁の高さ程度とする。